



発行所：特定非営利活動法人 ベトナム子ども基金

〒113-8642 東京都文京区本駒込2-12-13 アジア文化会館内

電話/FAX：03-3945-2415

電子メール：info@v-c-f.org

ホームページ：http://www.v-c-f.org/

ベトナム子ども基金通信

No. 65
2015. 9. 30



ハ・ジャン省イエン・ミン郡ガムソーク保育園

私が勤務する大学では、あるときから授業の受講者名簿にベトナム人の名前が急激に増えたような気がいたします。実際に、日本で学ぶベトナム人留学生は激増しています。日本学生支援機構の統計によると、平成26年5月の時点でのベトナム人留学生の数は2万6,439人。前年度から91.6%も増加しているそうです。これは韓国からの留学生をはるかにしのぐ人数です。

ベトナム子ども基金ではこれまで延べ数千人の里子に奨学金を提供してきました。里子の多くは小

中学生で、奨学金を得ることで日本への関心が高まることも多いようです。里子だった子どもが成長し、日本へ留学するという道筋は確実にこれからも増え続けると思われます。ドンズー日本語学校のホウエ先生によってホーチミン市郊外に設立された広大な留学生センターは、全寮制での徹底的・集中的日本語学習を実施し、提携する日本の日本語学校へと組織的に留学生を送り出しています。日本語学校で学ぶ優秀で努力家のベトナム人学生は、かなりの確率で日本

の大学に入学を果たします。しかしその生活は非常に厳しく、経済的にも精神的にもぎりぎりのところで頑張っている学生が大部分です。多くの日本人学生は、彼らの現状をほとんど知ることはありません。私は、大学に勤務するものとして、ベトナムの里子の支援とともに、日本に住み学ぶベトナムの学生たちを積極的に支援していきたいです。それによって将来の日本とベトナムの関係が、いっそう明るいものになることを願ってやみません。

(里親会員 ^{みちまた} ^{ちかし} 道又 爾)

里子とのやりとりを通じて

健康的でまっすぐな瞳、親はいつでも子どものそんな笑顔に小さくも深い幸せと希望を感じるものです。

小学生のときから里子だったレ・ホアン君がついに大学卒業式のガウンとキャップをかぶった笑顔の写真を送ってくれたのを見たときには、熱く胸にこみ上げてくるものがありました。交わした手紙は10回に満たないかもしれませんが、それでも手紙の内容は短いながら個人的な心のつながりを感じさせてくれるもので、深い“縁”があるのだと思わずにいられません。

彼が高校を卒業して、基本的に青葉奨学会を通しての支援が終了になると知ったとき、心に迷いが生じました。もちろん、世界にはたくさんのもとも貧しい子どもたちがいて、奨学会の使命としては一人でも多くの子どもに広く支援の手を差し伸べることだと理解しています。大学に入れる状況は、支援の対象になるレベルよりも上。確かに極貧の幼い子どもたちに教育の機会が与えられるべきです。加えてとても気になるのは、山間の少数民族の子どもたちの状況です。しかし里親にすれば長く自分の里子であれば当然、情が移ります。

ちょうど支援終了の手紙が来る少し前に彼とのやりとりで、田舎の実家が洪水で畑がすべてダメになってしまったこと（大きなニュースになったので心配していました）、大学に合格して大都市に出てきたけれど、学生の何人かは悪い友人とのつきあいが始まったり、そのまま墮落していくのを見るときもあること、自分は意志を強く持ち苦しいながらも悪い道に流れないよう決心をしていること、洪水で大変なときに田舎に帰って両親を手伝えないことの罪悪感などがつづられていました。

私はいてもたってもいられない気持ちでありながら、実際にはまったくレ・ホアン君やその親御さんに個人的な支援の手を差し伸べることもできずに、そのときは支援の終了を受け入れて、新しく少数民族の村に暮らすア・ディエ君という小学生の子どもを里親になりました。東京での友人との飲み代が、里子の実家の1カ月の収入を優に超えるというのに。それ以来しばしばレ・ホアン君のことが心によぎりました。ある日逡巡の末、例外的に大学生となったレ・ホアン君の里親基金を青葉奨学会を通して続けさせてもらえるかどうかお願いしてみたのです。いろいろな方の協力のおかげさまで、1年のブランクがありましたが支援を再開

することができました。

そして卒業！ 彼は志を貫いて、大人への第一歩を踏み出すことができました。今年彼の手紙にはご両親も無事に暮らせていること、教育者になりたいこと、ベトナムと中国の軍事的な問題についての考察、大学を卒業したら未来は明るいものと信じて疑わなかったけれども実際には思ったような仕事に就けないでいる不安など、世界的な不況の中ほとんどの若者がぶつかっている困難とそれにもかかわらず前向きに生きようとする姿勢を、仕事の状況を案じつつも頼もしく感じました。個人メールができるe-mailアドレスが書かれていて、私が音楽家であることを知っている彼は、私の音楽をデータで送ってもらえれば聴くことができると書いてきたので、それはそれはうれしく思いました。今まで他のオーガニゼーションを通じての里子も含むと8人ご縁がありましたが、支援が終了して直接やりとりができるのはレ・ホアン君が初めてです。軍事的な出来事への意見については、私個人とはかなり見解が違いましたが、軍隊学校に入っている彼の状況で意見を交わすにはまだ早いと思い、何も触れずにおきました。彼の方では私が同じ意見を持つと信じて疑わないようでした。こういうことを知るのもまた興味深いことです。

さっそく彼に何曲か私の音楽をデータで送り、英語はどのくらい読めるか分からなかったのですが長いメールを送りました（今はインターネット翻訳があるので正確ではなくともありがたいですね）。そしてすぐに彼が私の音楽をダウンロードすることができ、自分のブログにアップして、聴くたびに私を思い出していること、青葉奨学会でボランティアをし始めたことなども知り、本当に心が温かくなりました。

里親になるというのは一見人助けのようですが、実はこちらも助けられている、今風に言えばWin-Winのシステムだと思います。私は一番最初にゲン・ダン・クエ・トゥさんの里親になったときは、その当時の夫が子どもを欲しくないというので、むしろ里子の成長を写真で見ながらこちらの心を支えてもらいました。もちろんそのシステムを支えているのは、ホウエ先生の情熱、たくさんのボランティアさんと事務局の方々です。心から感謝しています。

ゲン・ダン・クエ・トゥさんとは仕事でベトナム

公演に行った際、子ども基金と青葉奨学会の方のお力添えで、翻訳ボランティアもしていただきコンサートに招待したり一緒に食事をしたり、更にその後一人で彼女の家に遊びに行ったりすることができました。彼女の母親は小さな学校の学長さんだったので、今思うとそれ以降関わった里子と比べれば多少裕福な家だったのででしょう。あの頃彼女の家には大きなコンピューターが1台あったのを覚えています。私自身も当時はコンピューターがおっくうな頃でしたので、言葉の壁もあって残念ながら支援終了した彼女とはそれっきりになってしまいました。

ベトナム子ども基金3人目の里子ア・ディエ君は少数民族の中でも特にマイノリティーのモ・ナム族の子どもでした。インターネットでいろいろ調べましたがほとんど資料がないのです。彼の手紙は村での子どもの遊びや1日の生活時間割、食事など族の文化が垣間見える楽しい手紙でした。ところが2年前、子ども基金からのお知らせで心に大きな衝撃と迷いが生じました。彼が突然退学したということで新しい里子支援のお願いが来たのです。理由も分かりません。彼の状況も分かりません。1年に1回程度しか豚肉を食べない、朝は暗いうちから水くみや畑の手伝いをしていると書かれていた手紙を思い出しては涙しました。彼を探し出して彼の家に直接ちょっとの支援でも送りたい、そう思うってしまうのはごく自然なことです。

難しいことを承知で彼の様子に分かるかどうかお願いしてみました。やはりどうにもならないことのようにでした。今はただ元気に育ってくれるよう案じるのみです。

その後私は更に2人の新しい子どもの里親になっています。どちらの子も母親と小さいときに死に別れて今までの子どもたちより更に精神的にもつらい状況の中生きていようにも思えますが、彼らから来る手紙はあまりにも前向きで、“いい子になります”“勉強をますます頑張ります”と書いてくるので、逆に心配に

なってしまうときがあります。それほどのプレッシャーの中で生きているのでしょうか。こちら母の介護や一年中仕事での旅も多く頻りに手紙のやりとりをするわけではないのですが、彼らたちをそっと包んであげられるような里親になりたいと思っています。

ところで、私は今ではアメリカ人と別の結婚をして一人息子も高校生になりました。この間3人で、セントルイスからワシントンDCまで、17時間ものロングドライブをして春休みの旅行をしてきました。スミソニアンや新しくできたニュースメディアの博物館“ニュージウム”などとともに、ベトナム戦争、朝鮮戦争、太平洋戦争などの慰霊碑や戦争資料、黒人が人権を勝ち取るまでの闘いの歴史なども観て勉強してきました。驚いたことにベトナム戦争に関しては夫の兄弟姉妹の中でも右から左さままで意見が割れるのです。今我が家は夫の母、姉、兄も同居中で、かなり右寄りの兄と左寄りの夫や息子が政治ネタで激しい議論になる夕飯も珍しくありません。

高校でデモクラティッククラブをオーガナイズしている息子はこれから大学でポリティカルサイエンスを専攻します。夫はアメリカに戻ってから非常勤として大学で教えていますので、今、非常勤講師の組合を作るためにボランティアでかなりの時間を費やしています。私は音楽家としてとにかく平和的な手段で世界の平和に貢献したいと願っています。そんな三人三様の在り方で、いろいろな方向から世界の歴史を学び、家族で話し合う貴重な時間となりました。

今私が自分で努力していることは、とにかくどんなときにも自分の魂の平和を保ち続けること。里子たちとの手紙を通してこれから育つ彼らにも、何か世界での事件が起きたときに、ひとつの狭い見方ではなくいろいろな考え方・文化のあり方を想像してみることで、そしてどんなときにも平和への道を歩む大人になってほしいと願っているのです。

(マレー (金子) 飛鳥)

マレー飛鳥：金子飛鳥 (Compose / Arrangement / Produce / Violin / Viola / Electric Violin / Vocal)

3歳の頃にヴァイオリンに惹かれ4歳よりヴァイオリン／ピアノを始める。幼い頃、画家である親のスケッチ旅行に連れられ自然の中で自由にお稽古をしていたことが、今のユニークな演奏スタイルにつながっている。高校時代からプロとして活動開始。その後東京芸術大学にて学ぶ。1984年に飛鳥ストリングス結成。尾崎豊、浜田省吾、加藤登紀子、玉置浩二からソウル・フラワー・ユニオン、ゆず、松たか子、渡辺香津美、小曽根真、山下洋輔まで数え切れないCDやコンサートツアー、映画「カンゾー先生」「天空の城ラピュタ」(ジブリ)などの録音にも参加。

演劇音楽監督「ブッダ」「イリアス」「炎立つ」他、「サントリーアルプス天然水」など、数々のCM音楽を作曲。Bessie Composition Award in N.Y. 受賞。2003年より日垂混成グループGaia Cuatroにて年2回のヨーロッパツアー。今年は9月後半ジャパンツアーを行う。50か国での公演、CD19枚と国際的に活動している。趣味はダオイズムの武当太極拳と野菜づくりの自然派ヴァイオリニスト。セントルイス (米国) & 東京在住。

<http://www.askakaneko.com>

2015年度「春の木運動」のご報告

2015年度「春の木運動」に多くの温かいご支援をいただき、ありがとうございました。
今年は、404,000円を青葉奨学会に送ることができました。



青葉奨学会より

2015年度「春の木運動」には、ベトナム子ども基金をはじめ、内外の協力者の皆さま、ドンズー日本語学校の学生・教職員など多くの方にご参加いただき、ハ・ジャン省には600着、カオ・バン省には500着の防寒着を贈り、ホーチミン市内では1,400本のバンチュン（お正月のちまき）を贈ることができました。

青葉奨学会スタッフは、ハ・ジャン省のドン・バン、メオ・バク、イェン・ミン、クアン・バ、ホアン・ス・フイ、シン・マンの6郡、カオ・バン省は、バオ・ラク、バオ・ラム、ハ・ラン、トン・ノン、ハ・クアンの5郡の幼児と小学生に防寒着を手渡しに行きました。

また、ホーチミン市内の子ども支援養育センターや病院、家のない家庭にバンチュン（お正月のちまき）をプレゼントしました。

皆さまの温かいお気持ちにより、たくさん笑顔を見ることができました。心よりお礼申し上げます。



ハ・ジャン省イェン・ミン郡ガムソーク小学校



ハ・ジャン省ドン・バン郡ルンタウ小学校



カオ・バン省バオ・ラム郡ナキエン小学校



カオ・バン省バオ・ラク郡バオトアン村小学校



カオ・バン省ハ・ラン郡タイドゥック小学校



カオ・バン省ハ・ラン郡タイドゥック小学校



ホーチミン市ゴバップ区子ども支援養育センター



ドンズー日本語学校でパンチュンの準備中



大みそかの夜、物売りをする子どもにパンチュンをプレゼント



トナムからの 手紙

キャンプ活動の 楽しい思い出



フィン・ティ・カム・トゥー

まず、里親さまにご健康、お幸せを祈る言葉を送りたいと思います。

私は長い間、里親さまに手紙を書きませんでした。最近、里親さまとご家族はお元気ですか。里親さまに幸せの風を吹き込むことができることを望みます。

今年、私は高校2年生です。この学期は面白いことがたくさんありましたが、悲しいこともありました。高校1年生の学年末、私は何人かのクラスメートと新しいクラスに移りました。新しいクラスは、さまざまなクラスからの学生たちの集合ですので少しよそよそしいと感じました。寄せ集めのクラスですので、たくさんの複雑なこ

とがありました。最初、みんなはグループで遊んで仲が悪いので担任の先生は大変でした。クラス活動の時間は、私たちにとって重苦しい時間でしたが、徐々にみんながお互いのことをよりよく分かりましたので、仲が良くなりました。先生はみんながお互いのことをよりよく知るためにさまざまなイベントや集団のゲームを催しました。最新のイベントは3月26日に学校で開催したフェスティバルです。私は、学生のとときにあんなに大きな活動に参加することは初めてでした。私は大変うれしかったです。先生はフェスティバルをよく準備するために具体的に一人ひとりに仕事を分けました。仕事を振られるのに抵抗した人が最初にいましたが、仕事を始めたとき、誰もが積極的に熱中して、お互いに手伝ってあげました。キャンプをするのは大変でしたが、みんな誰もが楽しいと感じていると私は感じました。私たちは昼間キャンプ活動をして、夜キャンプファイアをするために、ちょっと休みました。キャンプでみんなと一緒に過ごすのは大変楽しかったです。

私はみんなと一緒に遊び、踊り、歌を歌いました。そして、一番好きなことは夜の12時、校庭で燃やされた大きな炎です。その炎は空を明るくしました。炎は青少年の熱血のように強く燃えました。それは私の学生生活の忘れられない記念です。

フェスティバルが終わって、私たちは期末試験の準備を始めました。私は試験を頑張りましたが、多分結果はあまりよくないと思います。私は、いつも応援してくれた里親さまと母の期待を裏切らないようにより頑張ります。

私はより勉強を頑張りと、社会と家族に役立つことをすると約束します。悪いことを避け、いいことをしたいと思います。私は国に役立つ国民になり、生活が少しでも余裕があれば、大変な生活を送っている子どもたちを手伝ってあげたいと思います。

最後に、また里親さまにご健康、ご多幸を心よりお祈ります。里親さまは、幸せな人だと思います。“幸せとは他の人と共有し、手伝ってあげること”だからです。本当にありがとうございました。

希望と自信を持って



レー・ティ・ジェム・フーン

里親さまとご家族の皆さまはお元気でしょうか。

まず始めに、里親さまにお礼を申し上げます。長年の支援、私は本当にうれしく思っています。いただいた奨学金のおかげで、私は同年代の子どもたちと同じように学校へ行き続けることができます。自分の夢を見ることができ、これからも頑張れば、将来その夢を実現できるのです。毎日学校へ行き、友達と一緒に勉強したり、遊んだりす

ることは、私にとってとても大きな喜びです。

両親が早くに亡くなり、これまで周りの人の愛情、援助をいただいて成長してきました。両親が亡くなったとき、私たち二人兄妹の前にはさまざまな困難がありました。毎日の食事だけでも考えると大変でした。さらに学校へ行くことはもっと難しいことでした。現在、こうして勉強できるのは、これは本当に里親さまのおかげです。親がないという苦勞、コンプレックスを乗り越えることができたと思います。希望と自信を持って生活しています。私に対する皆さまの愛情がいくらか私の悲しみを和らげてくれています。里親

さま、私に対する援助は言葉ではなんと表現していいかわかりません。私にとっては精神的にも、毎日の生活の上でも大きなプレゼントです。周りの人々が、私たちをかわいがってくれてとても幸せです。里親さまが遠い国に住んでいても私のことを気にかけてくれています。この奨学金を勉強に有効に使って、頑張って勉強して、少しでも里親さまの恩に応えることができたいと思っています。私は優秀な生徒になり、将来社会に役立つ人間になりたいと思います。

最後に、里親さまの健康、幸福、成功を願っています。

KO-1515

拝啓

今、ベトナムは夏の真ん中ですが、とても暑いですが、いろいろな花が咲いて、美しい景色だと思っています。皆様は元気でしょうか。

高校の二年生の時から、今まで、4年間を通じて、大変お世話となり、本当にありがとうございます。

おかげさまで、家族一同元気にしております。今は祖父に連れてもらった家を買っております。祖父と祖母と一緒に住んでいないので、生活は前ほど楽しくありません。母が少し悲しいと感じています。姉は勉強したり、父もいろいろ手伝ったりしております。卒業試験を受けて、少し大変ですが7月に卒業して、就職が出来ます。

私の学年もそろそろ終わります。この頃、私は期末の試験に選ばれていますが、私の成績はあまりありません。先の学期はクラスの中で二番目に立ちました。また、1300万VNDのNITDAという奨学金を取って、家族を喜ばせていました。その奨学金を姉の学費のために使おうと思っております。今学期に難しい科目を勉強して、特に読解と作文で結果が全部出ているが、あまり良くないと思います。そこで、大学で先生たちに教えてもらったおかげで、日本語能力試験のN3レベルに合格できました。今年の7月にN2レベルの試験を受けました。大変ですが試したいと思っております。次の試験のため実際に勉強しております。

今年の4月にアルバイトを始めました。日本のレストランでアルバイトとして働いています。始めたばかりのときは仕事に慣れていないので、店長によく怒られていました。しかし、皆さんに教えてもらって、だんだん慣れるようになります。時給はあまり高くないと思いますが、日本人と交際する友達がたくさんあります。発言と良い方を選んでもらって、しあわせだと思っています。勉強にはもちろん、仕事にもなるべくよくできます。皆様はハレロアム

いら、ゆるなら、お知らせください。ぜひ私をバイトしている店にお越しください。

ところで、今年の9月に神戸の経済大学の代表者として神戸大学に来て、学生を選びます。その学生たちは奨学金を受けて、神戸大学に勉強続けます。私も自分を一度チャレンジしたいと思います。

では、またお会いできる日を楽しみにしております。皆様はどうでしょうか。よろしくお願いいたします。

5月30日

子供基金の皆様

左ノア・ウツ

P.S: 私は日本人に日本語で手紙を書くのは、最初ははじめてなのですが、間違ったらお許しください。どうでしょうか。よろしくお願いいたします。

516
HINOKI
R

212

A. Dozing frog

TERUYASU SHI さんへ

暑い気温が続いておりますが、お元気でいらしておりますか。長い間連絡がなくて申し訳ございません。

私は左ノアト、フゾンです。中学校の二年生から、ずっと奨学金をいただきました。ほんとうに感謝いたします。

私は今日本の岩手県盛岡市に住んでいます。3ヶ月が経ちました。日本へ来る前にドンスー日本語学校で6ヶ月くらい日本語を勉強してました。日本へ来たばかりの時、日本がとても暑かったです。一度雷を見たのですが、なかなかにありません。今私は盛岡情報ビジネス専門学校で日本語を勉強しています。先生はきびしいですが、とても熱心

The frog sits snug under the big blue sky sweetly dozing.

A. Dozing frog

です。友達 は楽しくて親切です。私は夜アルバイトがあります。山登火のラーメンの店で動いています。店長はやさしくて親切です。私は外々にいろいろなことを手伝ってもらっています。まず、私は日本語でぜんぜん話せませんでした。それから、毎日、一生懸命練習しています。簡単な会話を話せるようになりました。困ったことがたくさんありますが、今生活になれていきます。将来、機械のエンジニアになりたいです。大学に入るために毎日、日本語と数学と物理と化学を一生懸命勉強しています。これからもうがんばっていくのでよろしくお願いたします。

お休を大切にしてください。
お返事もお待ちしております。

The frog sits snug under the big blue sky sweetly dozing.

●事務局から

種別	名称	会費	内容	総会議決権
運営会員		年額1口 20,000円 (学生:10,000円)	主に会の運営に関わり、事務局作業などをしながら子どもたちを支援する。(学生は年会費半額)	あり
基金支援会員	里親基金	年額1口 20,000円	特定の子どもに「里子」として奨学金を支給する。ベトナム青葉奨学会から、子どもの家庭状況を説明する履歴票が届き、里子との手紙のやりとりができる。	なし
	里親学生基金	年額1口 10,000円	同上(学生対象)	なし
	一般基金	年額1口 12,000円	子どもたち全体の「里親」という関係を想定している。通信を通じて子どもたちの様子を報告する。	なし
	法人基金	年額1口 50,000円	一般基金に準じる(株式会社等の法人対象)。お名前を通信・ウェブ等でご紹介。	なし
	賛助基金	自由	一般基金に準じる。金額、回数などいっさい自由。	なし
	学校建設黄梅基金	応相談	青葉奨学会と相談の上、ベトナムの辺地に学校を建設する。該当学校に黄梅奨学金を併設することも可能。	なし
	個別黄梅基金	300,000円以上	年に1度、預金利子を奨学金とし、支給する。基金の名前、支援地域等、相談の上決定する。	なし
ベトナム黄梅基金	10,000円以上	複数のベトナム子ども基金会員で基金を設立、年に1度、預金利子を奨学金とし、支給する。	なし	

◆ベトナム子ども基金へのご寄付は、下記の口座をお願いいたします。

口座名(共通) 特定非営利活動法人ベトナム子ども基金 (カナ): トクビ) ベトナムコドモキキン
基金支援会員(里親基金・里親学生基金・一般基金・法人基金・賛助基金)

郵便振替 00100-6-546799 みずほ銀行駒込支店 普通: 1121865

基金支援会員(学校建設黄梅基金・個別黄梅基金・ベトナム黄梅基金)

郵便振替 00130-4-552361 みずほ銀行駒込支店 普通: 1121873

運営会員

郵便振替 00100-6-546799 みずほ銀行駒込支店 普通: 1121865



フェイスブック見てください!

事務局の様子、ベトナムでの子どもの様子など掲載しております。一度のぞいてみてください!

<https://www.facebook.com/vnkodomokikin>